

JIS

統計用語及び記号－第2部：統計の応用

JIS Z 8101-2 : 2015

(ISO 3534-2 : 2006)

(JSA)

平成 27 年 10 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 基盤技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	奈良 広 一	国立研究開発法人産業技術総合研究所
(委員)	伊藤 納 奈	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	江前 敏 晴	筑波大学
	大久保 友 恵	レンゴー株式会社
	大谷 聖 子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	大谷 吉 生	金沢大学
	柿本 章 子	主婦連合会
	金田 徹	関東学院大学
	重松 康 夫	一般財団法人日本規格協会
	鈴木 知 道	東京理科大学
	鈴木 由紀子	王子ホールディングス株式会社
	関 順 子	日本製紙株式会社
	高津 章 子	国立研究開発法人産業技術総合研究所
	中本 文 男	一般財団法人日本品質保証機構
	淵田 隆 義	女子美術大学
	古谷 涼 秋	東京電機大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 11.5.20 改正：平成 27.10.20

官 報 公 示：平成 27.10.20

原 案 作 成 者：一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

審議専門委員会：基盤技術専門委員会 (委員長 奈良 広一)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
適用範囲	1
1 データ及びその収集	2
1.1 特性の値の表し方	2
1.2 データの背景	3
1.3 サンプリングの種類	9
2 統計的プロセスマネジメント	12
2.1 プロセスに関する一般的概念	12
2.2 変動に関する概念	14
2.3 管理図	16
2.4 管理図の構成要素	19
2.5 プロセスパフォーマンス及び工程能力に関する基本用語	22
2.6 プロセスパフォーマンス<計測されたデータ>	24
2.7 工程能力<計測されたデータ>	27
3 仕様、値及び測定結果	29
3.1 仕様・規格値に関する概念	29
3.2 特性値の定量に関する概念	32
3.3 測定方法の性質に関する概念	34
3.4 測定結果の特性に関する概念	37
3.5 検出能力	38
4 検査及び一般合否抜取	40
4.1 検査のタイプ	40
4.2 抜取検査のタイプ	42
4.3 合否判定抜取検査システム	44
4.4 合否判定基準	45
4.5 OC 曲線のタイプ	47
4.6 検査特性に関する用語	48
4.7 出検品質の概念と検査の量	50
5 バルクマテリアルのサンプリング	51
5.1 バルクマテリアルの概念	51
5.2 バルクマテリアルのサンプリング	52
5.3 バルクマテリアルの試料調製	54
5.4 バルクサンプリングの手順	56
附属書 A (規定) 記号及び略語	57
附属書 B (参考) 用語の開発に用いた方法論	60